

東京都ひとり親家庭自立支援計画の検討事項

東京 母子福祉部会の課題・検討事項 ※現在母子部会で検討中

インケアのさらなる充実	職員の育成	住宅支援、生活支援だけでなく、 養育支援(子育て支援、家事支援)、 心理ケア等の必要な世帯を受入れるための体制構築、人材育成	●受入についての検討 ★☆医療スタッフ配置及びアドバイス 精神科医、看護師及保健師等心理 ●★人材育成 研修体制づくりの協力
	関係機関との連携	入所世帯の支援方針調整会議、要保護児童対策協議会への参加	★☆区市の基礎自治体の会議への参加 ●入所世帯支援調整に関係機関と連携強化
	退所後の支援	アフターケアの強化	●☆具体的支援方法の検討 ☆●広域世帯のaftercareの検討
地域の子育て(ひとり親支援)資源としての積極的気活用	施設の多機能化	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急一時保護事業(母子・単身女性) ・地域のひとり親への相談支援事業 ・特定妊婦の支援 ・地域の子供の居場所支援 ・地域の子供の学習支援 	<ul style="list-style-type: none"> ●施設特性活かし地域支援として多機能化 ★☆事業の予算化 ★☆事業の職員配置 ●★☆地域のひとり親支援強化 <ul style="list-style-type: none"> ➡小規模多機能(相談、ショートや保育等、居住、ホームヘルプ派遣) ➡再統合支援のお試し体験(3ヶ月) ➡東京型サテライト活用 公営住宅、父子 ➡周産期支援 緊急+入所も母子同様医療スタッフ支援
広域入所の推進	区部における広域入所の推進	・区部内広域入所	☆☆区部内の広域入所 連携、規約、支援
入所率の向上	入所世帯の確保	・入所受入れ条件や支援の見直し	●☆入所受入れ条件や支援の見直し 児童相談所や女性センターから利用 ☆利用者状況ふまえた柔軟な利用期間

★☆☆